

序章

0-1) 研究背景

「ものづくりの時代」の20世紀を経て、21世紀は「大交通時代・観光の世紀」と言われている。経済の活性化の切り札としても、観光が世界でも開発途上国を中心に大きく注目を集めている。他の産業の重要地位にもなり、人々の交流を齎す「観光産業」とは21世紀の基幹となる産業であると言っても過言ではない。

0-2) 研究目的

本研究では、近年の噴火災害から見る、火山島の復興活動における観光産業を展望することを目的とする。

第1章：世界の火山島について

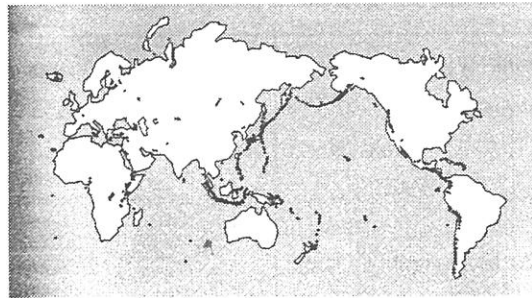


図1：世界の火山分布

世界には、有数の火山島が存在する。火山噴火は、時として人々に悲しい災害を齎すが、多くの火山島は、観光地・リゾート地として賑わいをみせているのが現状である。ハワイ島では、1983年から今なお溶岩を流し続けるキラウエア火山一帯が国立公園として世界自然遺産に登録されており、また、1302年に大噴火を起こしたエポメオ山のあるイタリアのイスキア島は、温泉の湧き出る保養地として、注目を集めている。このように、火山は、災害を逆手にとった観光資源として成り立っている。

第2章：ケーススタディ1-伊豆大島

2-1) 伊豆大島の概要

地理 東京の南海上120kmに位置する、面積91.05km²、人口約9000人の大島は、伊豆諸島最大の島である。

災害 1986年の三原山の大噴火では、全島民が30日間の島外避難を余儀なくされることとなった。

2-2) 噴火前の伊豆大島

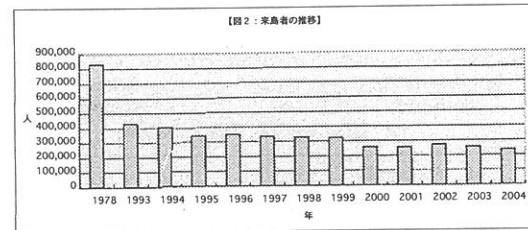
昭和のはじめから、椿・あんこ・三原山で代表される観光地として、多くの文芸学者や画家達によって紹介されてきた大島は、昭和40年代の離島ブームをきっかけに、来島者が一挙に84万人と急増。これを機に生まれた民宿の増加もあって、宿白を基本とする観光客の増加をめざしてきた。

しかし、1973年をピークに来島者が減少傾向にある中、1978年1月の伊豆大島近海地震や、1986年の三原山噴火の影響を受けることとなった。

2-3) 復興活動

恵まれた自然条件や豊富な資源を十分に活かし、観光産業の中に復興を見出し、共存しようとしている。海洋性の温暖な気候を利用し、切り花などの栽培が盛んである。また、2001年には農産物直売所の建設され、島内農産物やアイスクリーム、バター、牛乳などの販売が行われている。

2-4) 観光概況



2000年の三宅島噴火、新島・式根島・神津島連続地震の影響で、来島者は減少傾向にあったが、2000年4月からの超音速機や10月からのジェット機の就航で、都内へのアクセスが大幅に変わり若干の増加が見られる。

主な滞在目的として、温泉、火山博物館、資料館、海水浴、サーフィン、スキューバダイビング、サイクリング、ゴルフ、釣りなどが挙げられる。

第3章：ケーススタディ2-モンセラート島

3-1) モンセラートの概要

地理 東カリブ海、リーワード (Leeward) 諸島に属するイギリスの海外領土である。面積102km²、人口約6000人の小規模な島であるが、美しい自然が残る、安全で平和な島である。

歴史 1493年、クリストファー・コロンブスが上陸し、スペインの山にちなんでモンセラート (Montserrat) と命名された。1632年からアイルランドのカトリック教徒が移住し、その後イギリスとフランスが領有権争いを続けたが、1783年にはイギリス領となり、現在も同国の海外領土となっている。

災害 モンセラートは、1989年ハリケーン・ヒューゴに襲われ、島の90%の建物被害を受けた。1995年までには、病院や学校、政府の建物も再建され、首都プリマス (Plymouth) が再び盛んになり、経済も回復しつつあるところであった。しかし、1995年からのスプリエール (Soufriere) 火山の大噴火に見舞われ、プリマスを含む島の南部が壊滅状態、島民の島内への避難や、島外への移住を余儀なくされることとなった。

3-2) 噴火前のモンセラート

概要 人口約4000人のプリマス市内をはじめ、最高峰のチャンセズ・ピーク (Chance's Peak) の豊かな自然や西岸に点在する数々のビーチが見どころであった。(北西のランデヴー・ベイ (Rendezvous Bay) を除いては、火山灰の黒砂ビーチ。) また、ホテルやゴルフ場、マリンスポーツの拠点など、ほとんどが南部のプリマスカールド・タウン (Old Towne) に集中していた。特産品としては、手工芸品や、シー・アイランド・コットン、美しい切干などがあった。

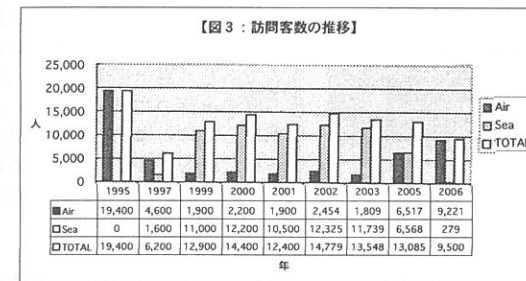
観光動向 1994年当時の来島者は21,300人であった。特徴として、滞在期間が比較的に長く、アメリカやイギリスからの観光客が多い。リピート率は52%で、別荘長期滞在型の年間の人や高所得者が多い。

3-3) 復興活動

灰に埋もれ、立ち禁止地区となっている南部の復旧は難しく、北岸に居住地とするインフラを整備することから始まった。イギリス政府 (DFID: Department For International Development) の支援を筆頭に、デイビー・ヒル (Davy Hill) に最初の復興住宅の供給。続いて、EUの支援も加わり、ラックアウト (Lookout) にも住宅が建てられている。1997年には、隣島アンティグア (Antigua) とのフェリーサービスがDFID支援の下、開始された。しかし、大型フェリーに搭乗率はたったの10%という非常に低い状態で、2005年の空港の開設と同時に、このサービスは終了となった。そして、ジェラルド (Gerards) には600mの滑走路と空港施設の設けられた。

また、唯一の港のある北西のリトルベイ (Little Bay) 地域に、港の開発と共に、文化施設・美術館・ホテル・住宅・クリケット場の建設など、観光客と地元民の交流を図る拠点として計画されている。

3-4) 観光概況



全体の来島者の推移は、フェリー便の中止により、減少傾向にあるが、新しい空港の開設により、航空便の利用者が増加しており、今後の来島者増加が見える。

第4章：ケーススタディ3-三宅島

4-1) 三宅島の概要

地理 東京の南南西180kmに位置する、面積55.5km²、人口約3000人の三宅島は、伊豆諸島で3番目に大きな島で、バードウォッチングや磯釣り、ダイビングのポイントが数多く点在する島である。

災害 1983年、2000年と雄山の噴火災害に見舞われるが、2000年の噴火では、全島民が島外の避難を余儀なくされ、4年5ヶ月に及ぶ長期の避難生活を強いられることとなった。

※以下詳細は、本論に言及する。

表1：離島の観光地成立条件の調査

【基本情報】										【交通手段】										【観光資源】										【評価】									
島名	所在地	面積	世帯数	人口	市街地			産業			最高峰	<島内>			<島内>			<見学>			<体験>			<ホテル・民宿>	<保養・ペンション>	その他	交通	資源	宿泊	自然	産業	市街地							
					小	大	三	小	大	三		小	大	三	小	大	三	小	大	三	小	大	三										小	大	三				
<伊豆諸島>																																							
大島	おおしま	91.05	49.8	415	9,224	101	13	61	26	6	3	17	74	287,947	3,163	○	○	○	○	○	○	○	○	○	56	39	5	5	8	5	92	5	3大島						
三宅島	みやけ	4.12	7.7	169	302	73	12	64	24	12	4	20	45	7,500	1,820	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6	7	2	0	6	1	36	3	2三宅島						
神津島	かみづ	23	41.6	937	2,566	111	12	58	30	1	7	26	66	20,300	876	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6	43	4	5	8	1	76	4	1神津島						
新島	にししま	269	329	581	1,577	107	17	62	33	0	0	0	0	0	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	10	2	10	1	26	40	2	4新島						
式根島	しきね	16.48	33.3	767	2,144	116	17	59	24	8	13	18	61	62,700	3,393	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	2	4	3	8	1	64	4	3式根島						
八丈島	やち	20.55	16.4	175	308	15	18	64	18	6	36	52	7,519	366	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	5	2	0	6	1	36	3	2八丈島						
伊豆大島	いずおおしま	68.48	51.3	4,345	9,488	137	15	60	25	16	4	20	60	158,239	2,277	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	5	2	4	5	1	72	3	1伊豆大島						
伊豆大島	いずおおしま	5.97	9.4	115	203	34	20	68	12	10	0	27	63	3,541	593	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	11	5	2	0	5	1	36	3	1伊豆大島					
<小笠原諸島>																																							
父島	ちちじま	23.80	52.0	1,054	2,015	85	16	75	9	3	17	75	25,803	1,284	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	39	2	5	5	6	2	60	4	2父島					
伊豆大島	いずおおしま	20.21	58.0	238	430	21	15	24	11	13	10	25	52	6,846	339	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	14	1	1	3	5	2	44	3	1伊豆大島					
<南島群島>																																							
新島	にしま	14.49	18.0	562	1,327	92	9	49	42	14	12	26	47	8,700	600	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	1	1	2	2	5	1	40	3	1新島					
三宅島	みやけ	7.80	27.8	1,490	3,636	466	13	62	25	0	8	45	46	43,200	5,538	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	3	3	1	3	5	6	1	60	4	2三宅島				
神津島	かみづ	0.76	4.7	9	22	29	—	—	—	—	—	—	—	400	526	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
新島	にしま	0.11	3.0	13	47	427	13	55	32	—	—	—	—	100	909	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
式根島	しきね	1.37	5.0	135	248	181	12	49	39	7	56	7	30	3,500	2,555	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
八丈島	やち	2.67	7.8	120	244	91	9	42	49	28	30	6	36	40,500	15,169	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
伊豆大島	いずおおしま	5.97	9.4	115	203	34	20	68	12	10	0	27	63	3,541	593	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
<東京近郊島>																																							
東京都	みやぎしま	159.05	131.2	16,788	46,377	292	20	60	20	21	0	10	60	324,804	2,042	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	10	4	4	5	8	2	76	5	2東京都					
東京都	いずおおしま	2.83	10.1	334	734	259	8	42	50	28	17	17	38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	4	2	5	1	48	1	1東京都						
東京都	おおしま	0.24	2.3	21	46	192	9	35	56	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	0	3	0	1	21	1	1東京都					
東京都	ちちじま	23.80	52.0	1,054	2,015	85	16	75	9	3	17	75	25,803	1,284	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	2	0	2	0	0	22	1	1東京都					
東京都	いずおおしま	29.05	63.7	2,238	6,815	235	15	58	26	34	5	22	39	34,000	1,170	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	2	2	5	6	1	56	4	1東京都					
東京都	ししじま	9.54	61	88	9	16	82	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	0	3	1	24	1	1東京都						
東京都	みやぎしま	19.73	19.0	519	1,331	67	20	56	24	40	1	24	35	9,900	502	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	2	3	3	7	1	56	3	1東京都					
東京都	いずおおしま	222.54	162.2	15,853	43,302	195	21	63	16	10	20	68	579,000	2,602	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	2	0	2	0	0	22	1	1東京都					